

令和5年度 第1回 城北小学校運営協議会



令和5年4月27日（木）

14:30～16:00

浜松市立城北小学校

次 第

(司会：教頭)

開催要件の確認

- 1 校長挨拶
- 2 委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱所交付（校長）
- 3 浜松市教育委員会から
- 4 自己紹介
- 5 会長の選出・副会長の指名
- 6 議長の選出
- 7 前回会議録、令和4年度協議会自己評価確認・・・別冊資料1
- 8 熟議（司会：議長）
 - (1) 学校運営の基本方針について（校長説明→質疑・熟議→承認）・・・資料1
 - ①「やさしい」心を育てるために
 - (2) いじめ防止等のための基本的な方針（校長）
 - (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について・・・別冊資料2
- 9 報告
 - (1) 城北小サポーターとつくる特色ある学校づくり年間計画（教頭）・・・別冊資料3
 - (2) 学校コーディネーターから
 - ①4月の城北小サポーター活動計画
 - ②やらまい会について
- 10 その他
 - (1) 学校運営協議会年間計画
 - ・ 6月 8日（木） 14：30～
 - ・ 10月19日（木） 13：30～ ※授業参観と併せて開催
 - ・ 2月 1日（木） 14：30～
 - (2) 地域回覧たより、ポスターについて
 - ・ 地域回覧（和地山120、住吉300、和合170）
 - ・ ポスター掲示（和地山1、住吉34、和合5、学区内商店17、協働センター1、青少年の家1、城北小2）

学校運営協議会委員

委員	いわいく みこ 岩井弘美子
委員	かわしま まさゆき 川嶋 正幸
委員	なかがわ かつお 中川 勝夫
委員	たかやなぎ みちこ 高柳 理子
委員	なかがわ ともひろ 中川 智博
委員	しみず ひろと がっこええん 清水 裕人 (学校支援CD)
委員	かみうえ りえ がっこええん 紙上 理恵 (学校支援CD)
委員	やまぎし えり 山岸 絵里
委員	もり さとこ 森 聖子

オブザーバー

静岡大学	おおの きりゅうたろう 大野木龍太郎
はままつ青少年の家	いのした しゅんすけ 井下 俊輔
高台協働センター	かわにし ひろあき 河西 博昭
高台協働センター	やまぐち ともあき 山口 朋章

学校

校長	やまうち としひろ 山内 登志弘
教頭	こじま すみか 小嶋 澄華
C S 担当教職員	すずき ひさこ 鈴木 久子
C S ディレクター	なかむら あさみ 中村 朝実

浜松市教育委員会

教育総務課	
-------	--

学校運営協議会 年間計画

令和5年4月1日～令和6年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和5年 4月27日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校運営の基本方針について ①「やさしい」心を育てるために (2) いじめ防止等のための基本的な方針 (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について 報告 (1) サポーターとつくる特色ある学校づくり年間計画 (2) 学校コーディネーターから ① 4月の城北小サポーター活動計画 ② やらまいかについて	
2	6月8日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 「やさしい」心を育てるために ① 命について考える日の実践について (2) 学校評価の評価項目について 報告 (1) 4・5月の実践について	
3	10月19日 木曜日 14:00～15:30 会議室 授業参観 13:30～14:00	(1) 「やさしい」心を育てるために ① 城北小学校いじめ防止基本方針について (2) 学校がかかえる課題と改善案 報告 (1) 6月以降の実践について	
4	令和6年 2月1日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校関係者評価 ① 本年度の教育活動の説明 ② 学校評価を元にした改善案についての説明 ③ 改善案についての熟議 (2) 来年度の学校経営の基本方針説明 (3) 来年度のCS活動の計画案※CS活動の説明 (4) 学校運営協議会の自己評価 報告 (1) 夢育やらまいかCS加算分報告	

令和5年度 浜松市立城北小学校 グランドデザイン

「第3次浜松市教育総合計画」 はままつ人づくり未来プラン

【教育理念】

- ☆ 未来創造への人づくり
- ☆ 市民協働による人づくり

【目指す子どもの姿】

- ・自分らしさを大切にする子供
- ・夢と希望を持ち続ける子供
- ・これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

【学校教育目標】

友と仲良く よく遊び よく学ぶ子

【合言葉】

「やさしさ」 「正しく 強く 美しく」
♥つながろう ♠気付こう ◆解決しよう ♣チャレンジしよう

【校訓】



【目指す子供の姿】

本年度の取組の重点

みとめ合う子

「ひと・もの・こと」にかかわり、命や心を大切に育てます

- ♥子どもたちで話し合い問題を解決できる場の設定
- ♥相手の気持ちを考えて話すための工夫

きたえ合う子

進んで挑戦し、最後までやり抜く子を育てます

- ◆自分の課題を見つけるための工夫
- ♣進んで運動に取り組む場の設定

みがき合う子

課題をもち、学び合いを通して、よりよく解決する子を育てます

- ♥考えを深めるための場の設定
- ♣学ぶよさやつながりを実感させる工夫

城北小の子 10ヶ条の定着



キャリア教育で育てたい力

～生涯にわたり自分磨きをし、ウェルビーイングを実現するために～

- ♥人とつながる力
- ♠自分の良さに気付く力
- ◆課題を解決する力
- ♣チャレンジする力

【目指す学校像】 一人一人の笑顔溢れる楽しく温かい城北小

【目指す教師像】 チームの一員として持ち味を生かし、子供とともに成長する教師

【 家庭 】

- ・基本的生活習慣の定着 (早寝、早起き、朝ごはん等)
- ・はままつマナーの啓発
- ・家庭学習の奨励

【 地域 】

- ・コミュニティ・スクールの推進
- ・城北小サポーターとの連携 (学習支援、環境支援など)
- ・安心安全な町づくりの推進

【中学校区】

- ・小中学校の連携
- ・健全育成会活動の推進 (見守り・いい声掛け運動)
- ・家庭の教育力啓発活動

地域とともに歩む学校 (コミュニティ・スクール)

令和5年度 浜松市立城北小学校 学校経営構想

1 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（令和3・1・26 中央教育審議会）

（1）急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

- ・一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。
- ・そのためには、新学習指導要領の着実な実施やICTの活用が不可欠である。

（2）2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」

①個別最適な学び

- ・指導方法や指導体制の工夫改善により、「個に応じた指導」の充実を図る。
- ・ICT環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図る。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現し、学びの動機付けや幅広い資質・能力の育成に向けた効果的な取組を展開し、子供たちに必要な力を育む。

②協働的な学び

- ・探究的な学習や体験活動等を通じ、子供同士で、あるいは多様な他者と協働しながら学ぶ場面を工夫する。
- ・学び合いを通して、一人一人のよい点や可能性を生かす。

（3）「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性

- ①学校教育の質と多様性、包摂性を高め、教育の機会均等を実現する
- ②連携・分担による学校マネジメントを実現する
- ③これまでの実践とICTとの最適な組合せを実現する
- ④履修主義・修得主義等を適切に組み合わせる
- ⑤感染症や災害の発生等を乗り越えて学びを保障する
- ⑥社会構造の変化の中で、持続的で魅力ある学校教育を実現する

2 はままつの教育 『はままつ人づくり未来プラン』後期（R2～R6）

教育理念：「未来創造への人づくり」「市民協働による人づくり」

（1）目指す子供の姿

- ・自分らしさを大切にする子供
- ・夢と希望を持ち続ける子供
- ・これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

（2）キャリア教育を核とした教育の推進

方針1：子供の「生きる力」を育む教育の充実

方針2：魅力ある教育を支える環境の整備

方針3：子供の育ちを支える家庭や地域との連携・協働

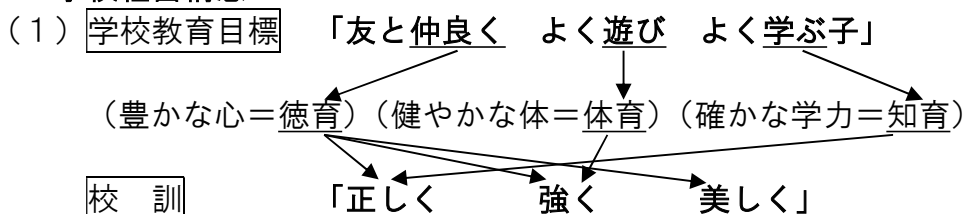
（3）新しい時代に求められる資質・能力を育む

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業を改善し授業力を高める
- ・基礎的・汎用的能力を育むキャリア教育の充実

3 本校の特色

- (1) 学区は、和地山、住吉、和合町の一部である。和地山や住吉地区は、商業住宅地として発展してきたが、現在は、高齢者の割合が多い。和合町は近年農地が宅地化されている。周辺には、図書館や大学などの教育・文化施設、病院がある。また、自衛隊や警察の官舎があり、児童の転出入が多い。
- (2) 核家族で共働きの家庭が多い。教育熱心で、PTA活動も盛んである。中学校は北部中と高台中にそれぞれ分かれて進学しているが、弾力化により学区外の中学を選択したり、国・県・私立中学校を受験したりする児童も少なくない。
- (3) 児童の実態は以下のとおりである。
- | | |
|---------------------|-----------------|
| ○子供らしい明るさや素直さ | △たくましさ、粘り強さ |
| ○「自分から」を意識し行動しようとする | △人間関係に課題をもつ子が増 |
| ○友達と仲良く過ごす | △正しい姿勢を保てない |
| ○元気に外で運動する | △自分の思いや考えを表現する力 |
| ○与えられた課題にまじめに取り組む | △学習を生活に生かす力 |

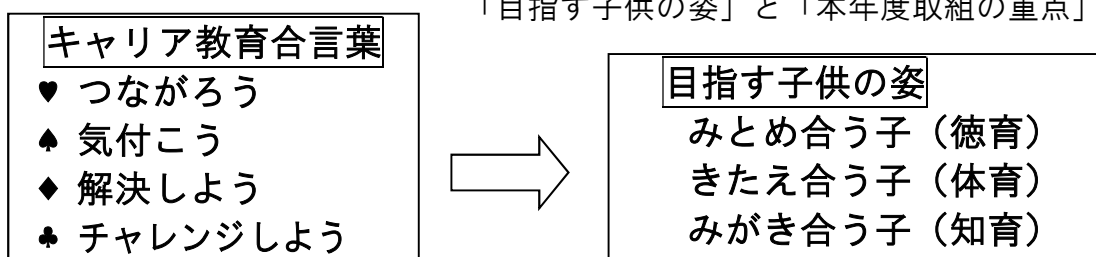
4 学校経営構想



- (2) キャリア教育で育てたい力
 ～生涯にわたり自分磨きをし、ウェルビーイングを実現するために～
- ♥ 人とつながる力 (人間関係形成・社会形成能力)
 - ♣ 自分の良さに気付く力 (自己理解・自己管理能力)
 - ◆ 課題を解決する力 (課題対応能力)
 - ♣ チャレンジする力 (キャリアプランニング能力)

- (3) キャリア教育を核とした教育推進による

「目指す子供の姿」と「本年度取組の重点」



本年度取組の重点

① みとめ合う子 (徳育)

- 「人・もの・こと」にかかわり、命や心を大切にする子の育成
- ♥ 子どもたちで話し合い、問題を解決できる場の設定
 - ・ ソーシャルスキルの育成
 - ・ 問題解決手順の掲示
 - ♥ 相手の気持ちを考えて話すための工夫
 - ・ 応援カードの取り組み

- ・ 道徳の授業の充実

②きたえ合う子（体育）

進んで挑戦し、最後までやり抜く子の育成

- ◆ 自分の課題を見つけるための工夫
 - ・ めあての掲示
 - ・ ワークシートと学習カードの活用
- ✪ 進んで運動に取り組む場の設定
 - ・ 運動チャレンジデーの設定
 - ・ チャレンジカードの活用

③みがき合う子（知育）

課題をもち、学び合いを通してよりよく解決する子の育成

- ♥ 考えを深めるための場の設定
 - ・ 学習マナーの定着
 - ・ ICT機器の有効活用
 - ・ 授業における教師の手立ての工夫
 - ・ 単元構想の工夫
- ◆ 学ぶよさやつながりを実感させる工夫
 - ・ キャリア教育で育てたい力の子供への提示
 - ・ ICTを活用した振り返り

（４）目指す学校像

「一人一人の笑顔あふれる、楽しく温かい城北小」

- 魅力ある教育活動が展開され、子供が「明日もまた行きたい」と思う学校
 - ・ キャリア教育を核とした本年度の取組の重点参照
 - ・ 「優しさ」を意識することで、友と仲良く活動し自己肯定感を高める
 - ・ SDGs教育の推進
- 学校と家庭が連携し、「子供を通わせたい」学校
 - ・ 基本的な生活習慣の定着（早寝・早起き・朝ごはん等）
 - ・ はままつマナーの啓発
 - ・ 家庭学習の奨励
- 地域に支えられ、「地域と共に歩む」学校
 - ・ コミュニティ・スクールの推進
（城北小サポーターによる学習・環境支援の充実、安心安全な町づくりの推進）
 - ・ 中学校区における小中連携
（健全育成会活動の推進一見守り・いい声掛け運動、家庭の教育力啓発活動）
- 同僚性が発揮され、「職員が働きたくなる」学校
 - ・ PDCAサイクルを生かした働き方改革の推進

（５）目指す教師像

「チームの一員として、持ち味を生かし、子供とともに成長する教師」

- 学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、学び続ける教職員
- 子供理解に努め、愛情と情熱をもって子供とともに歩む教職員
- 持ち味を生かし、チームの一員として協働態勢がとれる教職員
- 創造的で魅力ある教職の仕事に誇りをもって働く信頼される教職員